早わかりメインメニュー一覧

■メインメニューには次の項目があります。

接続する機種により設定できる項目が異なります。メニューには設定可能な項目のみが表示されます。

設定および表示項目		詳細内容	操作ページ
風向範囲切換(サブメニュー) (メニュー表示方法は 18,19 ページ参照)		**部屋のレイアウトに応じた吹出しパターンの風向を設定します。** ●「標準」・「左吹き」・「右吹き」から吹出しパターンを選択します。	18
快速冷暖ON/OFF		**室温をすばやく快適な温度にします。** (マイコンドライ・送風運転の場合を除く。) ●快速冷暖運転は、最大30分です。	20
省エネ・ 節電チェック (※8)	**消費電力量** (※2、3)	**過去の消費電力量を本日・前日(2時間単位)、および週(1日単位)、年(1カ月単位)で確認することができます。**	21
	CO_2排出量(※2、3)	**消費電力量をもとにCO_2排出量を表示します。**	22
	データオールリセット	過去に記録していた消費電力量、CO_2排出量をすべてリセットします。	22
節電設定 (※1、4、5、10)	**節電モード** (※4)	**スマート学習節電(自動)・マニュアル節電(手動)・スケジュール節電(手動)のモードで消費電力を制限した運転を行うことができます。** ●スマート学習節電…実際のピーク電力を予測し、そのピーク電力を100%として設定した最大出力(%)以下で節電します。(※3、7、11) ●マニュアル節電…定格電力を100%として設定した最大出力(%)以下で節電します。 ●スケジュール節電…スケジュールにしたがってマニュアル節電と同じ動作を行います。(※3)	23
	最大出力(※4、6)	最大出力を40～100%の範囲(5%刻み)で設定できます。	24
	節電スケジュール (スケジュール節電モード時)(※3)	●曜日ごとに4件の節電スケジュールを登録できます。 ※曜日ごとの時間スケジュールに40～100%の範囲(5%刻み)で最大出力(%)を設定できます。	25
省エネ設定	**設定温度自動復帰**	**コントロールパネルの設定温度を変更しても一定時間後に設定した温度に戻します。** ●設定時間は30分単位で30～120分まで選択可能です。 (冷暖自動運転時は機能しません。)	28
	設定温度範囲制限	**設定温度範囲を制限します。** ●機種および運転モードによる温度範囲の制限が可能です。 (冷暖自動運転時は機能しません。)	30
	待機電力低減 (※3、8、12、13、14)	**運転停止中にシステムの待機電力を低減することができます。** ※メニューリストから設定の有効/無効が選択できます。 ※本機能に対応していないシステムの場合は表示されません。	32
	ディスプレイ自動OFF (全シリーズ対応)	**運転停止中にコントロールパネルの液晶表示を消すことができます。** ※10分・30分・60分・OFFを選択できます。	33
換気 (全熱交換器の換気運転設定)	**換気量**	「弱」「強」から設定します。	34
	換気モード	「自動換気」「全熱換気」「普通換気」から設定します。	35
	加湿換気(※1)	「有効」「無効」を設定します。	35
タイマー設定	**入切タイマー**	●切タイマー…運転時に停止させるまでの時間を1時間単位で設定します。 ●入タイマー…停止時に運転させるまでの時間を1時間単位で設定します。	36
	スケジュールタイマー (※3、9)	●曜日ごとに5つの動作が設定可能です。 動作時刻と動作内容を設定します。 動作内容はON(運転)・OFF(停止)・送風(送風運転)・冷房設定温度(設定温度で冷房運転)・暖房設定温度(設定温度で暖房運転)より選択可能です。 ●祭日および臨時休業など、便利な休日設定が可能です。	39
	消し忘れ防止タイマー	**運転開始～停止までの時間を設定します。** ●設定時間は10分単位で30～180分まで選択可能です。 ●解除されるまで毎回有効になります。	44
サービス連絡先/機種名		サービス連絡先と機種名を表示させます。	46
便利機能	**静音モード** **〈室外ユニット〉**(※3)	**静音性を優先して運転する時間帯を設定します。** ●静音運転開始～終了時刻を30分単位で設定可能です。	47
	表示切換 (標準表示・詳細表示)	**標準表示と詳細表示の切換えを行います。** ●表示…標準表示・詳細表示 ●詳細表示選択…「室温」「外気温」「系統」「表示なし」から1つ選択可能です。	49
	コントラスト調整	液晶の濃度の調整を行います。	51

設定および表示項目		詳細内容	操作ページ
便利機能	キーロック	**キーロックの機能説明を表示します。** ●キーロック中は全ボタン操作が無効となります。	51
	言語切換	コントロールパネルの表示言語(日本語または英語)を切り換えます。	52
設定状況一覧		設定可能な項目の設定状況の一覧を表示します。	52
時計設定		**日付・時刻の設定および修正を行います。** ●時刻は24時間表示です。 ●時計精度は±30秒／月以内です。 ●48時間以内の停電の場合、内蔵のバックアップ電源の働きにより時計は動き続けます。 48時間を超える停電の場合、再設定が必要です。	53
表示説明		アイコンなどについての説明を表示します。	54
故障かな？と思ったら	サービスを依頼される前に	**故障ではない事例の説明を表示します。** ●サービスを依頼される前にこの内容をご確認ください。	54
	サービス連絡先表示	サービス連絡先の電話番号を表示します。	55

※1 機種によっては本機能がないもの(一部機能が制限されるもの)があります。機能の有無については、室内ユニットに付属の取扱説明書をご覧ください。
※2 簡易的に消費電力量を算出しているため、電力計などによる計測結果とは異なる場合があります。電力料金の算出や契約電力の検討ならびに法律に基づく温室効果ガス排出量の算出目的に、本機能は使用できません。
※3 時計設定が必要です。
※4 スマート学習節電時は予測されるピーク電力を100%とし、マニュアル節電・スケジュール節電時は定格消費電力を100%として制御します。(使用条件によっては最大出力100%であっても能力に制限がかかる場合があります。快適性優先で使用される場合、その時間帯は節電モードを無効にしてご使用ください。)
スマート学習節電時は、極端な能力低下をさけるため室内の温度がコントロールパネルの設定温度から大きく外れた場合、節電を一時的に解除します。最大出力70〜100%の範囲でのご使用をおすすめします。
※5 サーバールームなど人のいない環境で使用される場合、設定温度に至らない可能性がありますのでご注意ください。
※6 機種によっては、40%、70%のみの対応となります。
※7 冷暖自動・ドライ運転時は、本機能はご使用になれません。
※8 グループ制御時は本機能はご使用になれません。
※9 集中制御機器(別売品)が接続されている場合はメニューが表示されないことがあります。
詳しくはお買上げの販売店にご相談ください。
※10 節電中は電力消費のピークを制限するため、室温が設定温度に至らない場合があります。
快適性を優先したい場合は節電モードを無効にするか最大出力を調整してください。
(サーバールームなど人のいない環境でご使用の場合は、必ず本設定が解除されていることを確認してください。)
※11 工場出荷時は、冷房運転時「スイング」、暖房運転時「ポジション0」になります。
お好みの風向で使用されたい場合は「風向の設定のしかた」(12 ページ参照)に従って設定してください。
※12 待機電力低減機能は、対応可能な室外ユニットの組合わせで動作します。
対応可能機種につきましては、お買上げの販売店にお問合わせください。
※13 待機電力低減機能を有効にするためには、リモコンの設定と室外ユニットの設定が必要です。
リモコンの設定を有効にしても「室外機の設定を有効にしてください」とのメッセージが出た場合には、お買上げの販売店へ設定をご依頼ください。
※14 機器保護のため電源投入後6時間および圧縮機予熱中は待機電力機能に入りません。

リモコンを併設する場合のメニュー項目の設定について

1台(グループ制御の場合は1グループ)の室内ユニットをコントロールパネルと別置きのリモコンで制御する場合、一方を主局、他方を従局に設定する必要があります。
従局に設定すると下記のメニュー項目の設定ができません。
主局側で設定してください。

- ●風向範囲切換※
- ●スケジュールタイマー
- ●消し忘れ防止タイマー
- ●省エネ・節電チェック
- ●節電設定
- ●節電スケジュール
- ●設定温度自動復帰
- ●設定温度範囲制限
- ●待機電力低減
- ●静音モード

※コントロールパネルを主局に設定してください。
従局にすると設定できません。

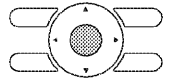
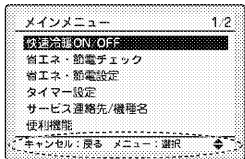
メインメニュー画面での操作のしかた

■メインメニュー画面の表示方法

操作方法

1

基本画面

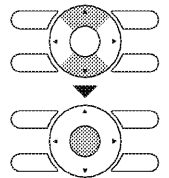
●「メニュー／確定」ボタンを押します。

2

メインメニュー画面

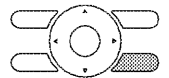
●メインメニュー画面が表示されます。

⇦ボタンの操作方法が表示されます。

3

●メインメニュー画面の各項目の選択方法

1. 「▼▲」ボタンを押して設定したい項目を選択します。
2. 「メニュー／確定」ボタンを押すと、選択した設定画面が表示されます。

4

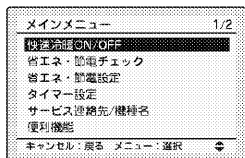
●メインメニュー画面から基本画面に戻るには「キャンセル」ボタンを押します。

ご注意

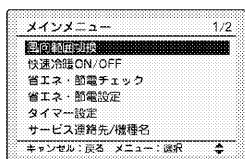
●各項目の設定途中で、約5分間ボタン操作がない場合、自動で基本画面に戻ります。

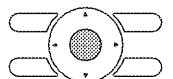
風向範囲切換

■風向範囲切換の表示方法

操作方法

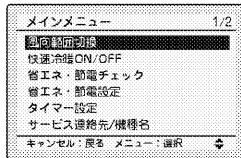
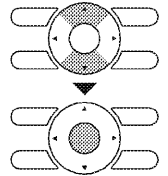
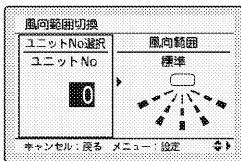
1

通常画面

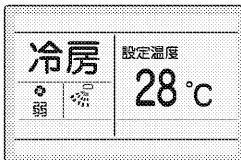
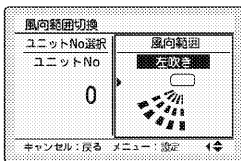
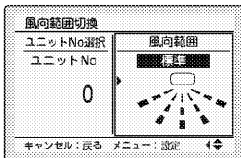
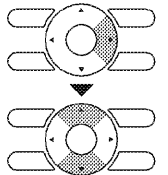
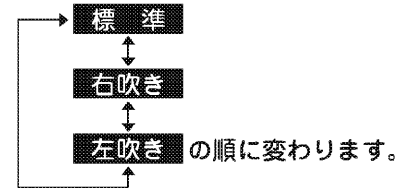
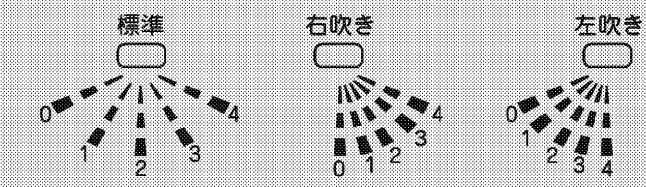
▼

表示画面

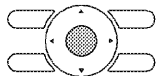
●風向範囲切換の項目は、通常、メインメニューに表示していません。
●「メニュー／確定」ボタンを1回押し、メインメニュー画面を表示させます。
●メインメニュー画面で「メニュー／確定」ボタンを4秒以上押し続けます。
風向範囲切換が表示されます。

風向範囲切換

■風向範囲切換の操作方法
風向範囲切換の設定方法

操作方法

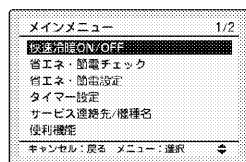
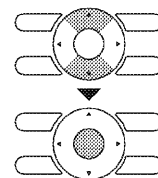
1

●メインメニュー画面で「▼▲」ボタンを押して 風向範囲切換 を選択します。
「メニュー／確定」ボタンを押すと、風向範囲切換画面が表示されます。

2

※同時運転マルチの場合、据付時にリモコンをつけてそれぞれ設定すると変更可能です。
グループ接続しているリモコンの場合、ユニットNo.で最大16台(0～15)まで設定可能です。

3

●「▶」ボタンを押して風向範囲を選択します。
●「▼▲」ボタンを押すごとに

の順に変わります。

●ご希望の風向範囲を設定します。
※設定するユニットについてそれぞれ設定してください。
●「メニュー／確定」ボタンを押すと基本画面に戻ります。
●エアコンの設置場所にあわせて風向範囲を設定してください。
設置場所によっては、壁面に風向が沿う場合があります。

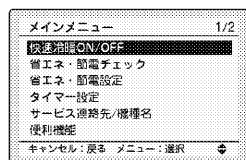
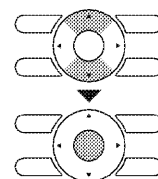
※節電対応シリーズで暖房運転時にスマート学習節電モードをONにした場合、冷風感をさけるために風向がいったん「ポジション0」となります。
風向範囲変更などにより、ポジション0以外の風向で使用されたい場合は、「風向の設定のしかた」(12 ページ参照)の設定でご希望の風向に変更可能です。

快速冷暖ON ／ OFF

■快速冷暖ON

操作方法

1

●「冷房」「暖房」または「自動」で運転中に、
メインメニュー画面（18ページ参照）を表示させせます。
●メインメニュー画面で「▼▲」ボタンを押して
快速冷暖ON/OFF を選択します。
「メニュー／確定」ボタンを押すと、基本画面に戻ります。
●基本画面に通知メッセージ『快速冷暖』が表示されます。
快速冷暖がONになります。

■快速冷暖OFF

操作方法

2

●基本画面に『快速冷暖』を表示中にメインメニュー画面
（18ページ参照）を表示させせます。
●メインメニュー画面で「▼▲」ボタンを押して
快速冷暖ON/OFF を選択します。
「メニュー／確定」ボタンを押すと、基本画面に戻ります。
●基本画面から通知メッセージ『快速冷暖』が消えます。
●快速冷暖がOFFになります。

快速冷暖について

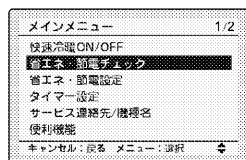
快速冷暖 室内ユニットの風量を自動でコントロールし、室外ユニットの能力を上げて、すばやく快適な室温にします。

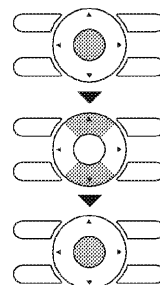
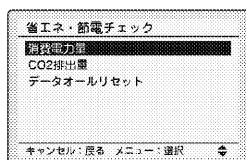
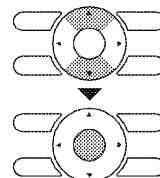
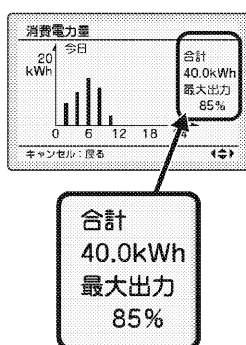
●風量表示が消灯し、風量切換ができなくなります。
●送風・マイコンドライ運転の場合は設定できません。
●快速冷暖運転は最大30分間運転し、自動で通常運転に戻ります。
●運転切換を行ったときも、通常運転に戻ります。
●暖房運転時、風量がアップし、通常より吹出温度が低くなる場合があります。
お好みに合わない場合は、解除してください。

省エネ・節電チェック

■消費電力の表示方法

操作方法

1

●「メニュー／確定」ボタンを1回押し、メインメニュー画面を表示させます。

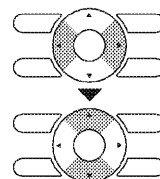
●メインメニュー画面で「▼▲」ボタンを押して **省エネ・節電チェック** を選択します。
「メニュー／確定」ボタンを押すと、省エネ・節電チェック画面が表示されます。

2

●省エネ・節電チェック画面で「▼▲」ボタンを押して、**消費電力量** を選択します。
「メニュー／確定」ボタンを押すと、消費電力量画面が表示されます。

3

●消費電力量画面で「◀▶」ボタンを押すと、

→今日 ↔ 昨日 ↔ 1週間(今週) ↔
1週間(先週) ↔ 1年(今年) ↔ 1年(昨年)←

の電力量グラフが表示されます。

●「▼▲」ボタンを押すと、電力量を表示する時間帯(今日・昨日)、曜日、月、それらの合計を選択できます。

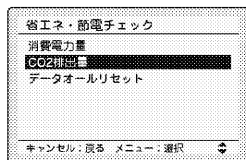
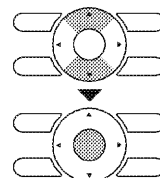
時間帯(今日・昨日)：2時間ごと・合計
曜日　：日曜日～土曜日・合計
月　：1月～12月・合計

※最大出力は節電設定が有効な場合のみ表示されます。

ご注意

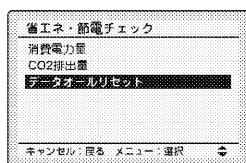
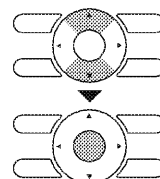
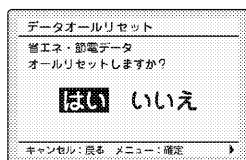
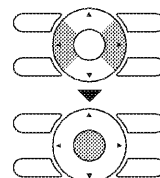
●簡易的に消費電力を算出しているため、電力計などによる計測結果とは異なる場合があります。

■CO2排出量の表示方法

操作方法

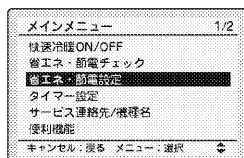
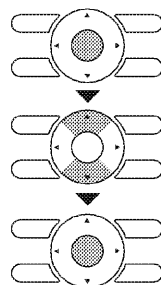
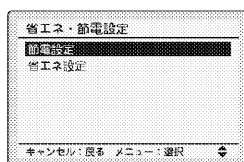
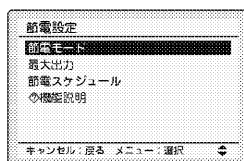
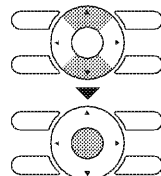
1

●メインメニュー画面から省エネ・節電チェック画面を表示させます。
（21ページ参照）
●省エネ・節電チェック画面で「▼▲」ボタンを押して、CO2排出量を選択します。
「メニュー／確定」ボタンを押すと、CO2排出量画面が表示されます。

■データオールリセット方法

操作方法

1

●メインメニュー画面から省エネ・節電チェック画面を表示させます。
（21ページ参照）
●省エネ・節電チェック画面で「▼▲」ボタンを押してデータオールリセットを選択します。
「メニュー／確定」ボタンを押すと、設定確定画面が表示されます。

2

●データオールリセット画面で「◀▶」ボタンを押して、はいを選択します。
「メニュー／確定」ボタンを押すと、省エネ・節電チェックのデータをすべてリセットして基本画面に戻ります。

省エネ・節電設定

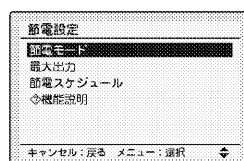
■節電設定
節電設定画面の表示方法

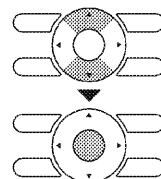
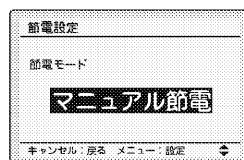
操作方法

1

●「メニュー／確定」ボタンを1回押し、メインメニュー画面を表示させます。
●メインメニュー画面で「▼▲」ボタンを押して **省エネ・節電設定** を選択します。
「メニュー／確定」ボタンを押すと、省エネ・節電設定画面が表示されます。

2

●省エネ・節電設定画面で「▼▲」ボタンを押して、**節電設定** を選択します。
「メニュー／確定」ボタンを押すと、節電設定画面が表示されます。

節電モードの設定方法

節電中は電力消費のピークを制限するため、室温が設定温度に至らない場合があります。
快適性を優先したい場合は節電モードを無効にするか最大出力を調整してください。
（サーバールームなど人のいない環境でご使用の場合は、必ず本設定が解除されていることを確認してください。）

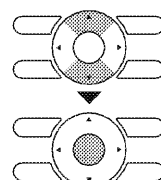
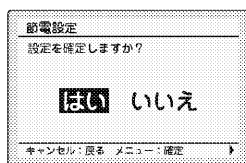
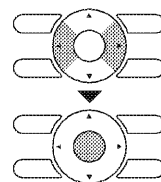
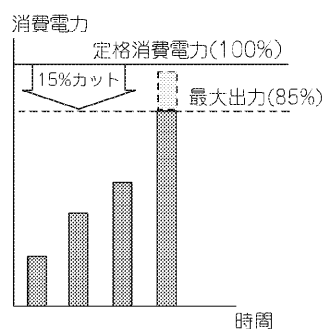
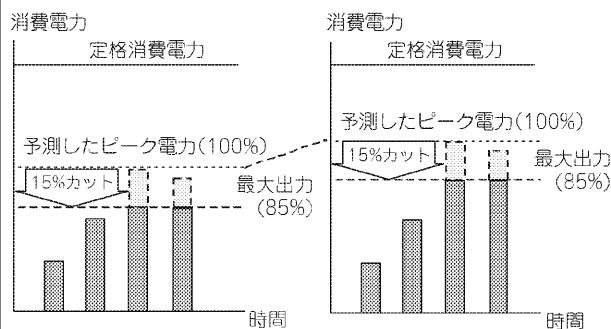
操作方法

1

●節電設定画面を表示させます。（本ページ上参照）
●節電設定画面で「▼▲」ボタンを押して **節電モード** を選択します。
「メニュー／確定」ボタンを押すと、節電設定モード設定画面が表示されます。

2

●節電モード設定画面で「▼▲」ボタンを押して、

の中から選択します。
「メニュー／確定」ボタンを押すと、設定確定画面が表示されます。

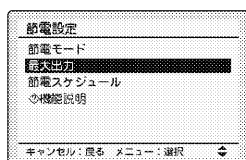
※設定可能なモードのみ表示されます。
※冷暖自動・ドライ運転時は、スマート学習節電機能はご使用になれません。
※暖房運転時にスマート学習節電モードをONにした場合、冷風感をさけるために風向がいったん「ポジション0」となります。
ポジション0以外の風向で使用されたい場合は、「風向の設定のしかた」（12 ページ参照）の設定でご希望の風向に変更可能です。

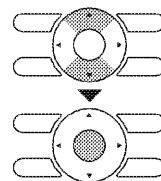
3

●設定確定画面で「◀▶」ボタンを押して、**はい** を選択します。
「メニュー／確定」ボタンを押すと、節電モード設定を確定し、基本画面に戻ります。

マニュアル・スケジュール節電およびスマート学習節電について

●スマート学習節電は、前日の負荷から予測したピーク電力を基準としているため、消費電力量が増減する場合があります。
●極端に運転率の低い環境下においては学習データが更新されません。
●スマート学習節電中の風向制御は工場出荷時、冷房運転時「スイング」、暖房運転時「ポジション0」になります。(お好みに応じて任意の風向設定が可能です。)

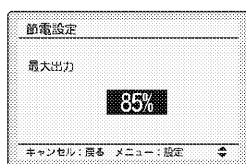
最大出力の設定方法

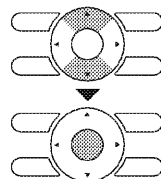
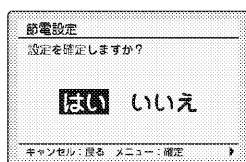
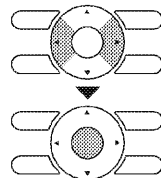
操作方法

※スマート学習節電時は、極端な能力低下をさけるため、室内の温度がリモコン設定温度から大きく外れた場合、節電を一時的に解除します。最大出力70～100%の範囲でのご使用をおすすめします。

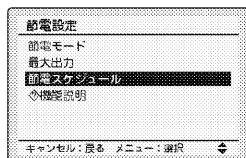
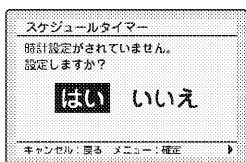
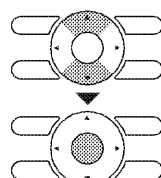
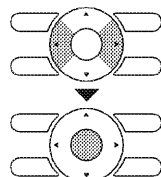
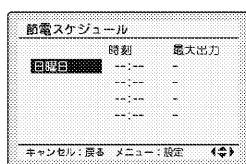
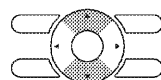
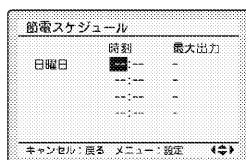
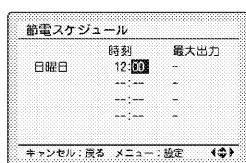
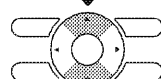
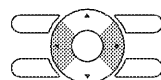
1

●節電設定画面を表示させます。(23 ページ参照)
●節電設定画面で「▼▲」ボタンを押して **最大出力** を選択します。
「メニュー／確定」ボタンを押すと、最大出力画面が表示されます。

運転について

省エネ・節電設定

2

●**最大出力設定画面で「▼▲」ボタンを押して**
40% から 100% の中で最大出力を選択します。
最大出力は5%刻みで設定できます。
※最大出力100%は定格時の出力となります。
実際には周辺環境の影響などにより定格値以上で運転する場合があるため、100%で設定しても出力に制限がかかります。
制限をかけずに通常の運転を行わせたい場合は、
「◀(左・節電)」ボタン(5 ページ参照)を押して節電を無効にしてください。
※接続する機種により 40% 70% の設定しか選択できない場合があります。
「メニュー／確定」ボタンを押すと、設定確定画面が表示されます。

3

●**設定確定画面で「◀▶」ボタンを押して、はい を選択します。**
「メニュー／確定」ボタンを押すと、節電設定の最大出力を確定し、基本画面に戻ります。

節電スケジュールの設定方法

操作方法

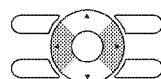
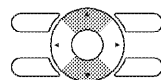
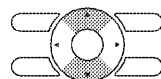
1

●**節電設定画面を表示させます。**(23 ページ参照)
●**節電設定画面で「▼▲」ボタンを押して 節電スケジュール を選択します。**
「メニュー／確定」ボタンを押すと、節電スケジュール画面が表示されます。
※節電モードが「スケジュール節電」に設定されていないと、『節電モードがスケジュール節電以外に設定されています。』が表示されます。「スケジュール節電」に設定してください。

●**節電スケジュールを設定するには時計設定が必要です。**
●**時計設定をしていない場合は左記のような画面が表示されます。**
「◀▶」ボタンを押して はい を選択し、「メニュー／確定」ボタンを押します。
年(西暦)・月・日と現在時刻を設定してください。
(時計設定 53 ページ参照)

2

●節電スケジュール設定画面で設定したい曜日を「▼▲」ボタンを押して選択します。

3

●次に選択した曜日の時刻と最大出力を設定します。
●「◀▶」ボタンで反転表示を移動させて「▼▲」ボタンで時刻を設定します。
「▼▲」ボタンを押すごとに1時間または1分間ずつ進みます。
押し続けると連続で進みます。

●「◀▶」ボタンで反転表示を移動させて「▼▲」ボタンで最大出力を選択します。「▼」ボタンを押すごとに

 設定を継続します。（変更しない）

 設定を解除します。

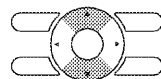
100%
↓
40%
} 5%刻みで設定できます。

の順に変わります。
最大出力は5%刻みで設定できます。

※接続する機種により - OFF 70% 40% の設定しか選択できない場合があります。
※最大出力100%は定格時の出力となります。
実際には周辺環境の影響などにより定格値以上で運転する場合があるため、100%で設定しても出力に制限がかかります。
制限をかけずに通常の運転を行わせたい場合は、節電スケジュールで OFF を設定するか、基本画面で「◀(左・節電)」ボタン(5 ページ参照)を押して節電を無効にしてください。

(1)75%の最大出力を設定する場合
●「▼▲」ボタンで、 75% を選択します。
5%刻みで設定できます。

(2)設定を継続させる場合
●「▼▲」ボタンで、 - を選択します。

(3)節電設定を解除する場合
●「▼▲」ボタンで、 OFF を選択します。

運転について

省エネ・節電設定

4

●ほかの曜日を設定したい場合は「◀▶」ボタンで曜日を反転表示させ、「▼▲」ボタンを押して曜日を変更してから同様の手順でスケジュールを設定してください。

※前日の設定をコピーしたい場合は曜日を選択後、「運転切換」ボタンを押すと前日の内容がそのままコピーされます。

●すべての曜日の設定が完了したら「◀▶」ボタンで曜日を反転表示させ「メニュー／確定」ボタンを押します。
設定確定画面が表示されます。

5

●設定確定画面で「◀▶」ボタンを押して、はい を選択します。
「メニュー／確定」ボタンを押すと、節電スケジュール設定を確定し、基本画面に戻ります。

 節電設定の機能説明確認方法

操作方法

1

●節電設定画面を表示させます。（23 ページ参照）
●節電設定画面で「▼▲」ボタンを押して 機能説明 を選択し、「メニュー／確定」ボタンを押します。

2

●節電設定の機能説明文が表示されます。

■省エネ設定
省エネ設定画面の表示方法

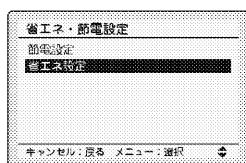
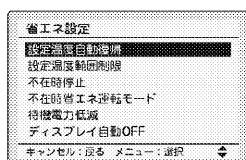
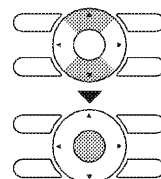
操作方法

1

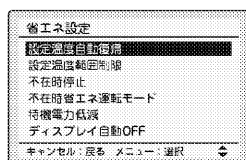
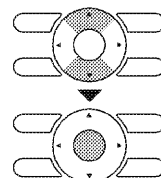
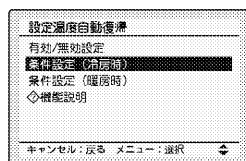
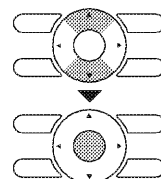
●「メニュー／確定」ボタンを1回押し、メインメニュー画面を表示させます。
●メインメニュー画面で「▼▲」ボタンを押して 省エネ・節電設定 を選択します。
「メニュー／確定」ボタンを押すと、省エネ・節電チェック画面が表示されます。

省エネ・節電設定

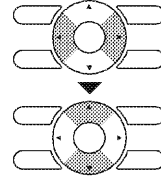
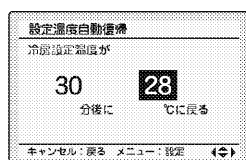
2

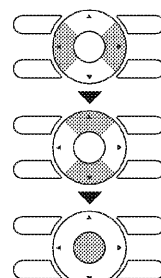
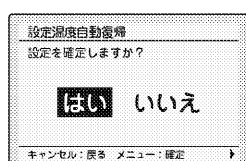
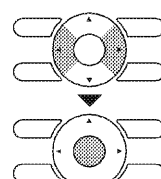
省エネ設定
設定温度自動復帰
設定温度範囲制限
不在時停止
不在時省エネ運転モード
待機電力低減
ディスプレイ自動OFF
キャンセル：戻る　メニュー：選択

●省エネ・節電設定画面で「▼▲」ボタンを押して、 省エネ設定 を選択します。
「メニュー／確定」ボタンを押すと、節電設定画面が表示されます。

設定温度自動復帰
条件設定(冷房時)(暖房時)の設定方法

操作方法 ※自動運転時は機能しません。

1

●省エネ設定画面を表示させます。（27 ページ参照）
●省エネ設定画面で「▼▲」ボタンを押して 設定温度自動復帰 を選択します。
「メニュー／確定」ボタンを押すと、設定温度自動復帰設定画面が表示されます。

2

●設定温度自動復帰設定画面で「▼▲」ボタンを押して 条件設定(冷房時) を選択します。
「メニュー／確定」ボタンを押すと、条件設定画面が表示されます。

※暖房の場合は、 条件設定(暖房時) を選択します。

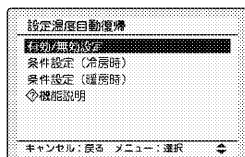
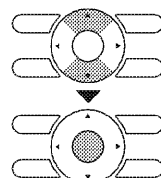
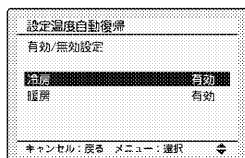
3

●「◀▶」ボタンを押して設定時間を選択します。
設定時間は「▼▲」ボタンを押すごとに30分単位で設定できます。
設定範囲は下記のとおりです。
（設定時間）30～120分

4

●「◀▶」ボタンを押して設定温度を選択します。
設定温度は「▲」ボタンを押すごとに1℃ずつ上がり、「▼」ボタンを押すごとに1℃ずつ下がります。
押し続けると連続で変わります。
設定範囲は下記のとおりです。
（設定温度） 冷房時20～35℃／暖房時15～30℃
●ご希望の時間と温度を選択後、「メニュー／確定」ボタンを押します。設定確定画面が表示されます。

5

●設定確定画面で「◀▶」ボタンを押して はい を選択します。
「メニュー／確定」ボタンを押すと設定温度自動復帰の設定を確定し、基本画面に戻ります。

省エネ・節電設定

設定した時間・温度は変えずに設定温度自動復帰(冷房時)(暖房時)を無効または有効にする方法

操作方法

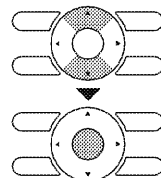
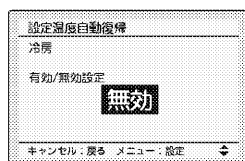
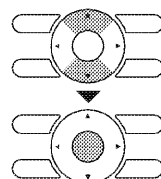
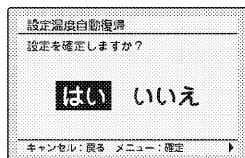
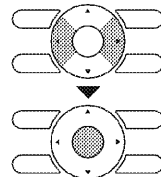
1

●設定温度自動復帰設定画面を表示させます。
（28 ページ参照）
●設定温度自動復帰設定画面で「▼▲」ボタンを押して 有効/無効設定 を選択します。
「メニュー／確定」ボタンを押すと、有効／無効設定画面が表示されます。

2

●有効／無効設定画面で「▼▲」ボタンを押して 冷房 を選択します。
「メニュー／確定」ボタンを押すと、冷房時の有効／無効設定画面が表示されます。

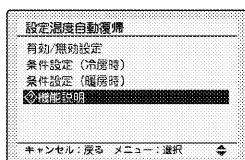
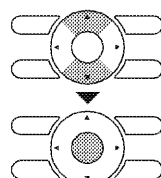
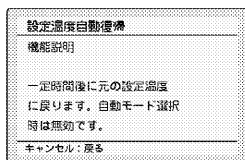
※暖房時は、暖房 を選択します。

3

●冷房時の有効／無効設定画面で、「▼▲」ボタンを押して 有効 無効 のどちらかを選択します。
選択後、「メニュー／確定」ボタンを押すと、設定確定画面が表示されます。

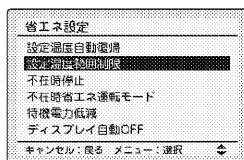
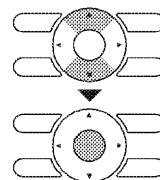
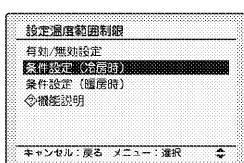
4

●設定確定画面で「◀▶」ボタンを押して はい を選択します。
「メニュー／確定」ボタンを押すと、
設定温度自動復帰(冷房時)(暖房時)の有効／無効を確定し、基本画面に戻ります。

設定温度自動復帰の機能説明確認方法

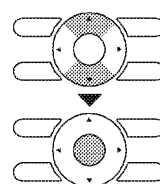
操作方法

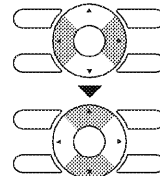
1

●設定温度自動復帰設定画面を表示させます。
（28 ページ参照）
●設定温度自動復帰設定画面で「▼▲」ボタンを押して ◇機能説明 を選択し、「メニュー／確定」ボタンを押します。

2

●設定温度自動復帰の機能説明文が表示されます。

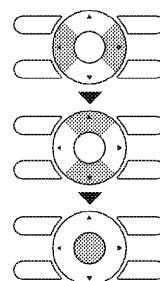
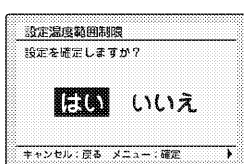
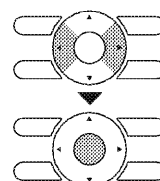
設定温度範囲制限
条件設定（冷房時）（暖房時）の設定方法

操作方法 自動運転時は機能しません。

1

●省エネ設定画面を表示させます。（27ページ参照）
●省エネ設定画面で「▼▲」ボタンを押して **設定温度範囲制限** を選択します。
「メニュー／確定」ボタンを押すと、
設定温度範囲制限設定画面が表示されます。

2

●設定温度範囲制限設定画面で「▼▲」ボタンを押して **条件設定（冷房時）** を選択します。
「メニュー／確定」ボタンを押すと、条件設定画面が表示されます。

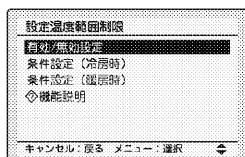
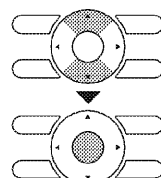
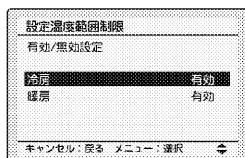
※暖房の場合は、**条件設定（暖房時）** を選択します。

3

●設定温度範囲制限を設定します。
「◀▶」ボタンを押して下限温度を選択します。
設定温度は「▲」ボタンを押すごとに1℃ずつ上がり、
「▼」ボタンを押すごとに1℃ずつ下がります。
押し続けると連続で変わります。

●「◀▶」ボタンを押して上限温度を選択します。
設定温度は「▲」ボタンを押すごとに1℃ずつ上がり、
「▼」ボタンを押すごとに1℃ずつ下がります。
押し続けると連続で変わります。
（設定温度冷房時）下限20℃　上限35℃
（設定温度暖房時）下限15℃　上限30℃
※下限、上限とも親機の室内ユニットからの指定設定です。
●下限、上限温度を設定後、「メニュー／確定」ボタンを押します。
設定確定画面が表示されます。

5

●設定確定画面で「◀▶」ボタンを押して **はい** を選択します。
「メニュー／確定」ボタンを押すと設定温度範囲制限の設定を
確定し、基本画面に戻ります。

省エネ・節電設定

設定した温度は変えずに設定温度範囲制限(冷房時)(暖房時)を
無効または有効にする方法

操作方法

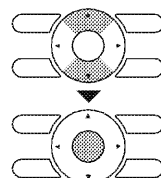
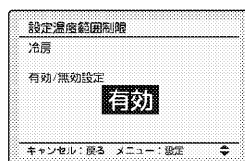
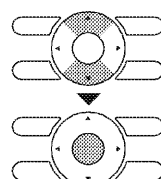
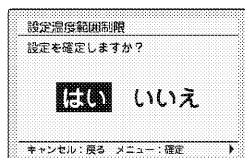
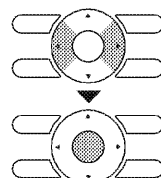
1

●設定温度範囲制限設定画面を表示させます。
(30 ページ参照)
●設定温度範囲制限設定画面で「▼▲」ボタンを押して
有効/無効設定 を選択します。
「メニュー/確定」ボタンを押すと、有効/無効設定画面が
表示されます。

2

●有効/無効設定画面で「▼▲」ボタンを押して 冷房 を
選択します。
「メニュー/確定」ボタンを押すと、冷房時の
有効/無効設定画面が表示されます。

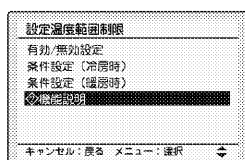
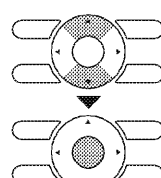
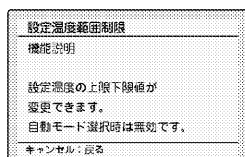
※暖房時は、暖房 を選択します。

3

●冷房時の有効/無効設定画面で、「▼▲」ボタンを押して
有効 無効 のどちらかを選択します。
選択後、「メニュー/確定」ボタンを押すと、設定確定画面が
表示されます。

4

●設定確定画面で「◀▶」ボタンを押して はい を選択します。
「メニュー/確定」ボタンを押すと、
設定温度範囲制限(冷房時)(暖房時)の有効/無効を確定し、
基本画面に戻ります。

設定温度範囲制限の機能説明確認方法

操作方法

1

●設定温度範囲制限設定画面を表示させます。
(30 ページ参照)
●設定温度範囲制限設定画面で「▼▲」ボタンを押して
◈機能説明 を選択し、「メニュー/確定」ボタンを押します。

2

●設定温度範囲制限の機能説明文が表示されます。